令和元年度 第12回「まちづくり会議」概要 中奥地区

日 時:令和元年8月24日(土) 13:30~15:00

場 所:中奥公民館

参加団体等:文化の里づくり協議会、心和会、壮年会、体協、町内会長会、交通安全協会中奥支部、防犯協会中奥支部、北消防団東明分団、中好会、ボランティア会、社会福祉協議会、民生委員・児童委員など

発言【1】

- ①児童数増加に伴う東明小学校の改修について
- ②市道 I 4 号線の消雪装置等の設置について

【市】

①来年度から東明小学校の大規模改造に本格的に着手する予定です。

また、区画整理事業による児童数の急増に対応するため増築など必要な措置も計画しており、白山市議会12月会議において必要な補正予算も含め報告し、令和2年から大規模改造と増築を実施する予定です。文科省の施設整備費のつき方により遅れることもありますが、児童数の推移を注視し、必要な措置を講ずるよう対応してまいります。

また、通学区域は、現状を維持することとし、新たに中奥地区を越えての通学区域の設定や新たな学校の建設は、考えておりません。(現状は、五歩市町の一部(東八ツ矢区内)が北陽小学校に通学しています。)

今後も、学校の増改築や保育所の入所希望者の増加に対応するための保育所等の 増改築、放課後児童クラブの入所希望者数の動向を考慮しての必要な整備等、子育 てをしやすい環境整備に努めてまいります。

②新設の融雪装置の設置については、地下環境の保全のため地下水の利用を控えているところです。今後とも機械除雪により対応したいと考えています。

発言【2】

- ①交通安全教室の講師の派遣について
- ②道路標識や標示等の設置について

【市】

①時間帯に関わらず、職員を派遣いたしますので、地域安全課と白山警察署あて に講師派遣依頼をいただきたいと思います。 ②学校やPTAなどからも通学路の安全確保のために標識や路面表示の要望が多くあります。速度規制や一時停止の標識(規制標識)は白山市長名で警察へ要望し、路面表示や注意喚起のような標識(警戒標識)は土木課で対応します。啓発看板などの要望につきましては、交通安全協会の支部や町内会へのご相談をお願いしているところですが、状況により市で取り付けることも可能な場合もありますので、地域安全課または土木課までご相談ください。

発言【3】

コミュニティバスについて

【市】

コミュニティバスめぐーるの運行については、現状のルートやダイヤを基本としながら利用状況に応じ毎年見直しを行っています。野々市市のバス「のんキー」が白山市内を運行するなど、市域を越えてのバス運行も行われていますので、今後、両市のバスが利用しやすくなるよう協議してまいります。

昨年から 75 歳以上の人のめぐーるの乗車を無料化にしました。今後は、高齢ドライバーの免許証返納の促進や高齢者の利便性、費用対効果等も考慮しながら、無料対象の拡大や地域が主体となった福祉バス型の制度についても、検討してまいりたいと考えます。

発言【4】

高齢者・障害者の実態調査の災害時の対応について

【市】

避難行動要支援者名簿の作成のため実態調査を実施しています。名簿については、 個人のプライバシーの問題がありますので、慎重な取り扱いをお願いしています。

災害発生時における町内会の避難行動要支援者への取り組みについては、その町 内会により事情は異なり、かつ多様化していることから、各町内会で対策を検討し ていただく必要があると考えています。

日頃から防災訓練を行い、地域の皆さんが声を掛けあって行動を起こすということがまちづくりの原点になりますし、要支援者がいるということを念頭におき、万が一の場合には助けに行くことも想定して、避難訓練をしていただきたいと考えています。

市としましても、8月24日に市社会福祉協議会が主催で、災害ボランティアセンターの開設・運用訓練を実施し、その中で、ボランティアの振り分けやニーズ調

査などの訓練も行いました。来年以降も実施する予定でおり、万が一に備えてまいります。また、障害者への支援の際はどんな配慮や対応が必要なのか、対応マニュアルの作成も検討してまいります。

発言【5】

空き家について

【市】

空き家の状況につきましては、町内会を通じ、平成31年の報告をいただいたところです。空き家の所有者や関係者については、町内会からの情報のほか関係する課からも情報をいただき、登記や戸籍を調べて相続権者に管理依頼文書を送付しています。

また、空き家所有者に空き家バンク制度のパンフを送付することで、空き家の利活用の周知を図り、隣家と合わせた利活用ができるよう、市も地域と一緒になって空き家解消に取り組んでまいります。